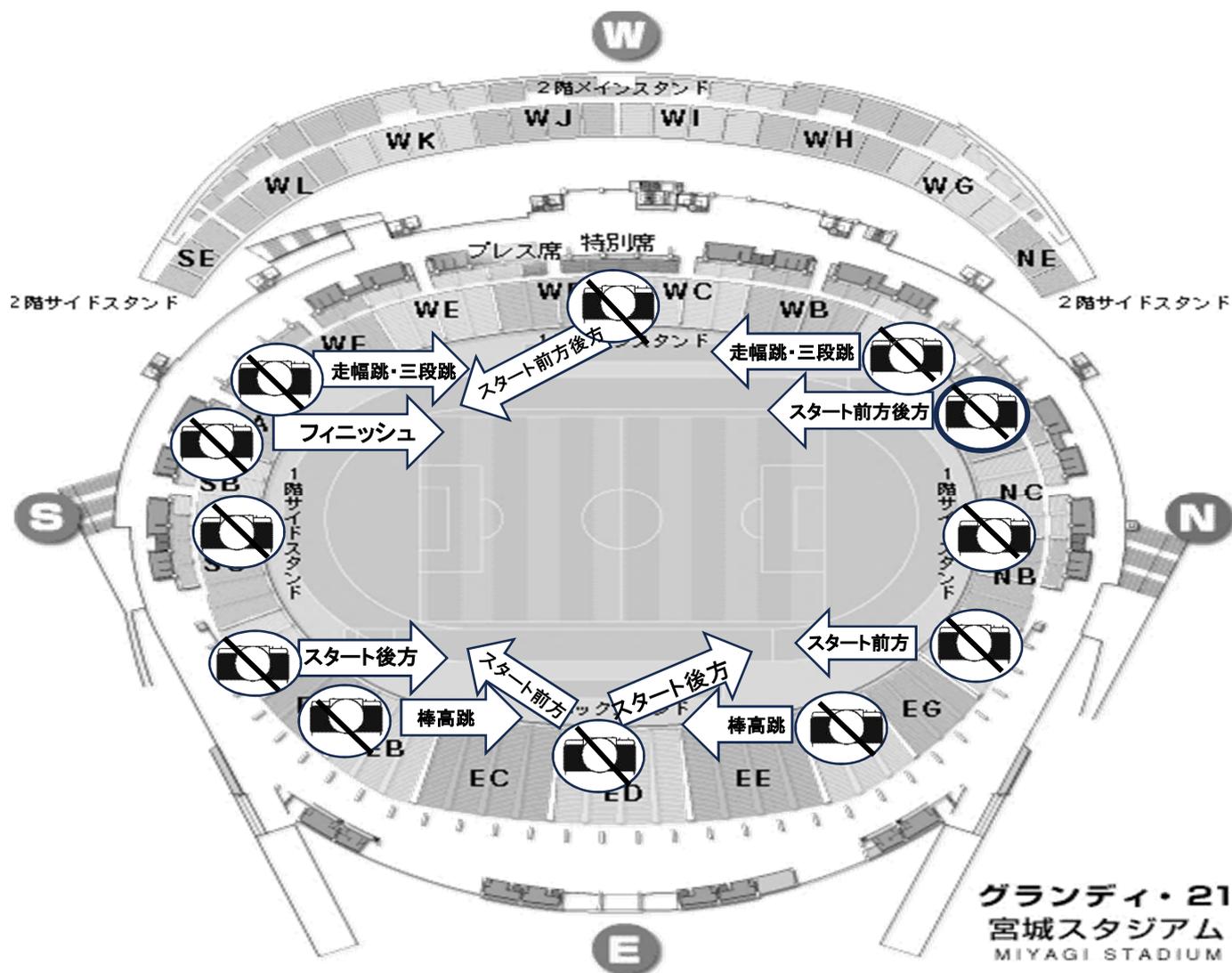


撮影禁止区域のご協力

競技者が安心して競技に打ち込めるように、下記に写真・動画撮影禁止エリアを設けます。主旨をご理解いただき、ご協力頂きますようお願い致します。

不審に感じられる撮影者を見かけた場合には、最寄りの競技役員または本部までご連絡いただければ対応致します。



【注意事項】

- ・スタート前方・後方禁止
- ・一眼レフ望遠レンズが利用できるカメラの持ち込みは禁止としています。
- ・ビデオカメラは、メイン・サイドスタンドの通路より上、バックスタンドは不可。
- ・タブレット・スマホは特に制限無し、ただし、禁止区域、最前列は禁止。
- ・撮影禁止エリアでの撮影を発見次第、媒体没収の上、ご退場いただく場合も有ります。
- ・大会主催者からカメラ等による撮影画像の確認行為を求められた際には、必ず応じて頂きます。
- ・撮影の際には、主催者発行の撮影許可証を携帯すること。

アスリートの盗撮、 写真・動画の悪用、 悪質なSNS投稿は 卑劣な行為です。

スポーツは、子供から大人まで誰もが楽しめるものです。そのためにも安心してスポーツに取り組める環境を守っていく必要があります。盗撮はもちろん、アスリートの写真・動画を使用した性的目的のSNS投稿やWEB掲載は、アスリート、更には多くのファン、家族、関係者を傷つける絶対に許されない卑劣な行為です。すべてのアスリートが競技に集中し、スポーツを心から楽しめる環境を守るため、スポーツ界全体でこの問題に取り組みます。

- ▶ 大会における盗撮防止事例を共有し、各大会での防止策の取り組みを後押しします。
- ▶ 研修等を通じ、アスリート自身がネットやSNSで身を守る必要性を啓発していきます。
- ▶ SNS投稿やWEB掲載の実態把握に努め、関係機関に共有していきます。

この問題を解決するには皆様のご理解が欠かせません。

これからも安心してスポーツができる環境を守るために、ご理解ご協力をお願いいたします。

安全な環境を、すべてのスポーツ愛好者のために。 SAVE ATHLETES, SAVE SPORT.

大会会場で盗撮等が疑われる行為を見かけましたら大会主催者にお知らせください。

アスリートを傷つける性的目的のSNS投稿やWEB掲載を見かけましたら下記サイトよりご連絡ください。
今後の対応に活用するとともに、悪質な事例については当局への通報も検討します。

<https://www.joc.or.jp/about/savesport/>



- ▶ 盗撮は迷惑防止条例で犯罪として処罰される可能性があります。
- ▶ SNS等で本人の名誉を傷つける書き込みは犯罪(名誉毀損罪)として処罰される可能性があります。
- ▶ 匿名による投稿であっても、法的手続により、投稿者が特定され、損害賠償請求の対象になる可能性があります。